

## 《研究課題名》

死後 CT 画像を用いた死因の究明に関する研究

## 《研究対象者》

許可日～西暦 2025 年 5 月までに滋賀医科大学、京都府立医科大学法医学教室、東京大学法医学教室、千葉大学法医学教室で死亡時 CT 検査を施行された方。

## 研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記研究課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の死亡時 CT 検査を用いて行う研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報の使用について、直接ご説明して同意はいただきず、このお知らせをもって説明に代えさせていただきます。本研究の対象となる方の代理人におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、本研究への情報の提供を希望されない場合、あるいは、本研究に関するご質問は下記（８）の問い合わせ先へご連絡ください。

### （１）研究の概要について

《研究期間》 学長・病院長許可日～西暦 2029 年 3 月

《研究責任者》 滋賀医科大学 放射線医学講座 教授 渡邊嘉之

### （２）研究の意義、目的について

《意義》我が国では、解剖に対する社会の不寛容、剖検を担当する医師の不足の問題があるため、剖検が少なく、死後画像診断と剖検を組み合わせ、死因究明を行うことは、社会的要請であるので、死後画像診断による死因究明の研究を行うことは重要です。

《目的》本学および関連病院の死亡時 CT データを使用して、死亡原因推定能の向上のための研究をおこなうことです。

### （３）研究の方法について

《研究の内容》本研究は、滋賀医科大学を中心に京都府立医科大学、東京大学、千葉大学が協力して行う多機関共同研究です。2013 年 4 月からの施行の身元調査法により、死亡時 CT 検査の施行症例数は急速に増加してきています。一方、死亡時 CT データを利用した死亡原因推定の研究は、いまだに少なく、これからもさらなる診断能の向上が求められ、国民的期待として、新知見の蓄積が求められています。今回、本学および共同研究機関のデータを使用して、死亡原因推定能の向上のための研究をおこなうことは、現在、不足している剖検を補って、死因究明のために貢献することが期待され、医療現場だけでなく、日本社会の要請に答えることになると考えられています。

## 《利用し、又は提供する情報の項目》

死亡時 CT データ 病理組織所見 検案所見 法医解剖所見 臨床所見

## 《情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名》

国立大学法人 滋賀医科大学 学長 上本 伸二

京都府公立大学法人 京都府立医科大学 学長 夜久 均、

国立大学法人東京大学 総長 藤井輝夫、

国立大学法人千葉大学 学長 横手幸太郎

## 《情報の提供を受ける機関の名称》

国立大学法人 滋賀医科大学、京都府公立大学法人 京都府立医科大学、

国立大学法人 東京大学、国立大学法人 千葉大学

## 《提供する情報の取得の方法》

死亡時 CT 画像データ、病理組織所見、検案所見、法医解剖所見より取得する。

オプトアウト

**情報の提供方法と提供開始予定日**

記録媒体（ハードディスク）を用い、学長・病院長許可日より提供予定。

**《提供する情報を用いる研究に係る研究責任者（多機関共同研究にあつては、研究代表者）の氏名及び当該者が所属する研究機関の名称》**

国立大学法人 滋賀医科大学 放射線医学講座 教授 渡邊嘉之

**《情報を利用する者の範囲》**

国立大学法人 滋賀医科大学 放射線医学講座 教授 渡邊嘉之

京都府公立大学法人京都府立医科大学 法医学教室 教授 池谷博

国立大学法人東京大学 法医学教室 教授 榎野陽介

国立大学法人千葉大学 法医学教室 講師 吉田真衣子

**《情報の管理について責任を有する者》**

国立大学法人 滋賀医科大学 学長 上本 伸二

**（４）個人情報等の取扱いについて**

本研究を実施する際には、研究対象者の情報から、研究対象者を特定できる情報（氏名、生年月日、住所等）を除き、代わりに本研究用の ID を付けることで、その情報が誰のものであるか分からない状態にします。ただし、必要な場合に特定の個人を識別できるように、研究対象者と ID を結び付けることができるような加工をした情報を残します。尚、加工された情報は、施錠できる場所で担当者によって厳重に管理されます。

**（５）研究成果の公表について**

本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されることがないように、十分配慮いたします。

**（６）研究計画書等の入手又は閲覧**

本研究の対象となる方の代理人の方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。ご希望の場合には、下記（８）の問い合わせ先へご連絡ください。

**（７）利用又は提供の停止**

本研究の対象となる方の代理人の求めに応じて、対象者の方の情報を本研究に利用（又は他の研究に提供）することについて停止することができます。停止を求められる場合には、下記（８）にご連絡ください。

**（８）本研究に関する問い合わせ先**

担当者：滋賀医科大学 放射線医学講座 教授 渡邊嘉之

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号：077-548-2288

メールアドレス：[housha-sec-ml@belle.shiga-med.ac.jp](mailto:housha-sec-ml@belle.shiga-med.ac.jp)